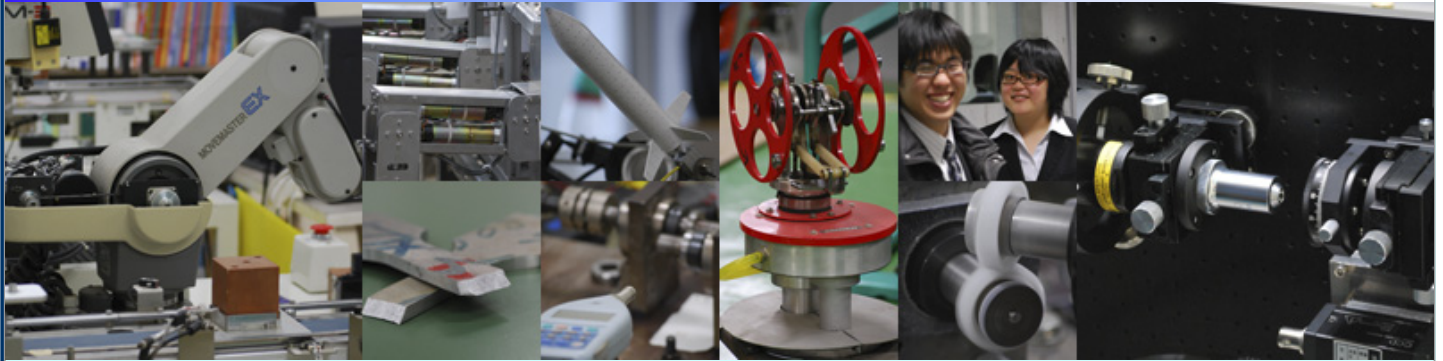


ようこそ、アトムのこどもたち

機械工学科



機械工学科Top

教職員紹介

研究室紹介

学校生活

一日体験入学

関連リンク

木更津高専Top

English

高専の魅力

- (1) 国公立大へ推薦編入学が可能
- (2) 不況下でも高い求人倍率
- (3) 国立なので学区制限なし
- (4) 授業料が安い
- (5) 楽しい体験型授業が充実
- (6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育

→ 詳しくはこちら

機械学会に入りませんか？
機械学会ではたくさんの学生・
中学生が活躍しています。
→ 在校生への案内
→ 中学生への案内
→ 技術者を目指す学生たちへ/
現役技術者インタビュー

機械工学科 体験入学（協賛：日本機械学会 関東支部 千葉ブロック）開催

2020年10月3日(土)午後および10月4日(日)午前に、機械工学科 体験入学(協賛:日本機械学会 関東支部 千葉ブロック)を開催します。

詳細およびお申込み方法は、[こちらのページ](#)に記載しております。

機械工学に興味のある皆さん、是非とも御参加ください。

卒業生進路状況更新

令和元年度卒業生を含めた、ここ10年間の卒業生の進路をアップロードしました。[卒業生進路状況](#)

機械工学科 体験入学（協賛：日本機械学会 関東支部 千葉ブロック）開催

令和元年8月24日(土)午後および8月25日(日)午前に、機械工学科 体験入学(協賛:日本機械学会 関東支部 千葉ブロック)を開催します。

詳細およびお申込み方法は、[こちらのページ](#)に記載しております。

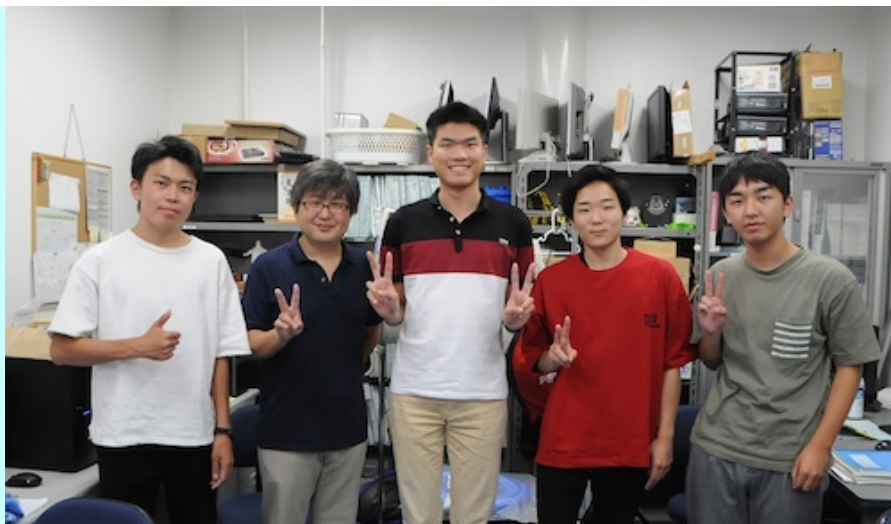
機械工学に興味のある皆さん、是非とも御参加ください。

卒業生進路状況更新

平成30年度卒業生を含めた、ここ10年間の卒業生の進路をアップロードしました。[卒業生進路状況](#)

台湾 国立聯合大学より短期留学生受入れ

2018年7月2日より7月19日の約3週間、台湾・国立聯合大学 (National United University, Taiwan) 能源工学系 (Department of energy engineering) 3年生の黃滄禧 (Wong, Ya Hei)君が短期留学生として機械工学科伊藤研究室に滞在し、「MPS法による流れの数値解析」についての研究トレーニングコースを受講しました。機械工学科の学生がティーチングアシスタントとなり、解析手法の議論や文化交流などを通じて交流を深めました。



機械工学科一日体験入学（協賛：日本機械学会 関東支部 千葉ブロック）開催

平成30年8月5日(日)、8月19日(日)および12月1日(土)に、機械工学科一日体験入学(協賛:日本機械学会 関東支部 千葉ブロック)を開催します。

詳細およびお申込み方法は、[こちら](#)のページに記載しております。

機械工学に興味のある皆さん、是非とも御参加ください。

卒業生進路状況更新

平成29年度卒業生を含めた、ここ10年間の卒業生の進路をアップロードしました。[卒業生進路状況](#)

機械工学科一日体験入学（協賛：日本機械学会 関東支部 千葉ブロック）開催

平成29年8月6日(日)、8月19日(土)および12月2日(土)に、機械工学科一日体験入学(協賛:日本機械学会 関東支部 千葉ブロック)を開催します。

詳細およびお申込み方法は、[こちら](#)のページに記載しております。

機械工学に興味のある皆さん、是非とも御参加ください。

卒業生進路状況更新

平成28年度卒業生を含めた、ここ10年間の卒業生の進路をアップロードしました。[卒業生進路状況](#)

機械工学科一日体験入学（協賛：日本機械学会 関東支部 千葉ブロック）開催

平成28年8月6日(土)、8月27日(土)および12月3日(土)に、機械工学科一日体験入学(協賛:日本機械学会 関東支部 千葉ブロック)を開催します。

詳細およびお申込み方法は、[こちら](#)のページに記載しております。

機械工学に興味のある皆さん、是非とも御参加ください。

JSMEフェロー田口裕也氏 特別講演開催

平成28年5月19日、機械工学科学学生・教職員向け特別講演会を開催しました。講師としてお迎えした先生は、元日本機械学会会長、現在日本機械学会フェローの田口裕也先生です。講演タイトルは「新技術とは、そして機械系技術者の役割は」です。多くの新技術を、実物を用いて大変わかりやすく解説頂き、機械系技術者になるための心構え等をご講義頂きました。一年生諸君の目の輝きが大変印象的でした。



田口先生特別講演の様子

卒業生進路状況更新

平成27年度卒業生を含めた、ここ10年間の卒業生の進路をアップロードしました。[卒業生進路状況](#)

一日体験入学開催のお知らせ 協賛：日本機械学会 関東支部 千葉ブロック

平成27年7月26日(日)および8月22日(土)に、機械工学科体験入学(協賛：日本機械学会 関東支部 千葉ブロック)を開催します。
 詳細およびお申込み方法は、[こちらのページ](#)に記載しております。
 本学科に興味のある中学生の皆さんは、是非とも御参加ください。

卒業生進路状況更新

平成26年度卒業生を含めた、ここ10年間の卒業生の進路をアップロードしました。[卒業生進路状況](#)

本科5年生が、人命救助で表彰。さらに二輪車安全運転全国大会で優勝

本科5年生の中村永君が、平成24年に富津市の埠頭で発生した水難事故に際し人命救助活動を行ったことに対し、平成25年1月13日付けで富津市消防から表彰されていたことがわかりました。また今年8月2日と3日の2日間、三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキットで開催された[第47回二輪車安全運転全国大会一般Aクラス](#)で優勝しました。



担任歸山先生と一緒に記念写真

専攻科生2名が、日本機械学会若手優秀講演賞を受賞しました。

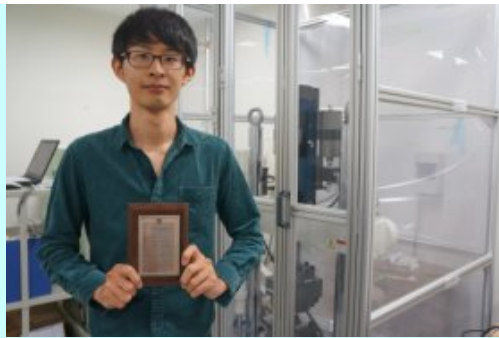
2014年3月14～15日に開催された日本機械学会 関東支部 第20期総会講演会で専攻科生2名がおこなった講演に対し、若手優秀講演賞が贈られました。

ME専攻2年 中野恵太さん「相手歯車を金属にしたプラスチックねじ歯車の強度(無潤滑条件の場合)」

ME専攻1年 平野雅弥さん「靱殻焼成粉体を配合したプラスチックねじ歯車の寿命に及ぼす歯面温度の影響」

(受賞者の所属および学年は講演当時)

[一般社団法人 日本機械学会 若手優秀講演賞](#)



本科35名、専攻科18名が卒業しました。

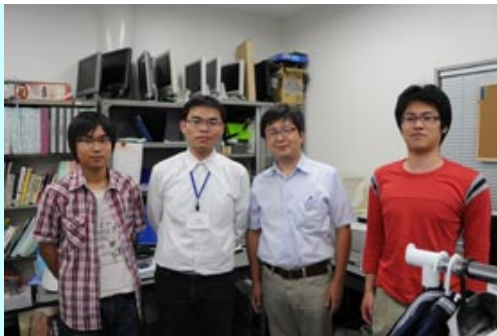
2014年3月20日(木)に卒業式が行われ、本科36名、専攻科ME専攻18名が卒業しました。写真は2月26日の卒業研究発表会での集合写真および卒業式当日の学科送別会です。

就職実績 進学実績 求人倍率・進学率



台湾から短期留学生を受入れ

2013年7月2日から18日の3週間、台湾・国立聯合大学から機械工学系2年の林潔修くんが短期留学生として滞在し、機械工学科で「MPS法によるミルククラウン現象の数値解析」についての研究トレーニングコースを受講しました。機械工学科の学生がティーチングアシスタントとなり、実験や解析手法の議論などを通じて交流を深めました。



本科36名、専攻科14名が卒業しました。

2013年3月19日(火)に卒業式が行われ、本科36名、専攻科14名が卒業しました。写真は2月28日の卒業研究発表会での集合写真です。

[就職実績](#) [進学実績](#) [求人倍率](#)・[進学率](#)



日台iGOシンポジウム2012で学生が発表

2012年12月10～11日に国立聯合大学(台湾・苗栗市)で開催された“2012 Japan-Taiwan Symposium on intelligent Green and Orange (iGO)Technology”に機械工学科5年・宮本祐樹くん(写真左)が参加しました。「靱殻由来の炭素粉体を添加した射出成形プラスチック歯車の開発」について英語で口頭発表しました。

[学生取材記事](#)



台湾から短期留学生を受入れ

2012年9月30日～10月20日の3週間、台湾・国立聯合大学から機械工学系2年の陳彦竹くんが短期留学生として滞在し、機械工学科で「RHSC粉体を添加した口プラスチック歯車の騒音と寿命」についての研究トレーニングコースを受講しました。機械工学科の学生がティーチングアシスタントとなり、実験や各種測定などを通じて交流を深めました。

[関連記事](#)

タイ国際会議で学生が研究発表

専攻科1年の森本健太君がタイ王国にて2012年 9月12日～16日に開催されたタイ王国教育省主催の国際会議(1st International Convention on Vocational Education Student's Innovative Technology Project)にて研究成果発表を行いました。

黒田教授が名誉教授に

黒田先生が2012年6月14日本校の名誉教授を授与されました。
写真はその祝賀会です。



黒田教授が長野高専校長に

黒田教授が2012年4月より校長として長野高専に赴任されました。39年間ありがとうございました。
写真は送別会で思い出のアルバムをお贈りしたところです。



本科42名、専攻科16名が巣立ちました。

3/19(月)に卒業式が行われ、本科42名、専攻科16名が巣立ちました。

[就職実績H14～H23](#) [進学実績H14～H23](#) [求人倍率・進学率](#)

2011年11月8日～11日 見学旅行に行きました

古代(吉野ヶ里)、中世(伊万里焼)、近世(小菅修船場)、現代(三菱重工長崎造船所)とモノづくりの歴史を巡る旅でした。吉野ヶ里では、重機もコンピュータもない時代によくこんな整然とした都市が建設できたものだと感心。長崎造船所では、ジャンボ機を何機も吊り下げられるクレーンの巨大さに圧倒され。吉本芸人のようなバスガイドさんには、移動の車中よく笑わせてもらいました。後半西から雨雲が通過したにもかかわらず、まるで我々の旅行が終わるのを待っていたかのように、雨らしい雨に会わずにすみました。これは集合時刻などの規律を守ってくれた学生たちに神様がきってご褒美をくださったに違いありません。



5/8(日)公開講座に地域から21名が参加→[くわしくはこちら](#)

本科42名、専攻科16名が巣立ちました

2011年3月18日(金)に予定されていた本科卒業式および専攻科修了式は東日本大震災の影響で中止となりましたが、来校できる学生には個別に卒業証書などが手渡され、来校できない学生には順次郵送されて、本科42名、専攻科16名、合わせて58名が巣立ちました。写真は本科の卒業研究発表会の記念写真です。

[就職実績H13～H22](#) [進学実績H13～H22](#)



2011年3月1日～4日 スキー合宿に行きました

2011年3月1日(火)～4日(金)3年生が猪苗代スキー場へスキー合宿に行きました。猪苗代など福島県西部は本当に美しいところでした。東日本大震災が起こったのはその約1週間後。お世話になったインストラクターのみなさん、大盛りカツカレーを作ってくださった食堂のみなさん、どんな思いでその後を過ごしておられるのかと心が痛みます。おかげさまでみんなスキーが大好きになりました。



黒田孝春教授・黄野銀介准教授・歸山智治助教が優秀論文賞受賞

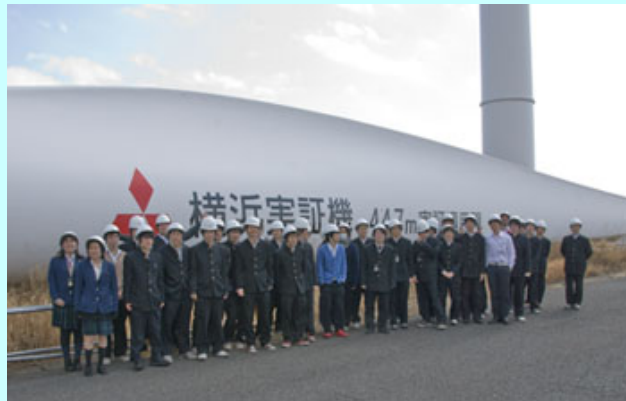
2010年度日本カイロプラクティック徒手医学会において黒田孝春教授・黄野銀介准教授・歸山智治助教の研究グループが「加速度センサを用いた3次元歩行解析とナンバ歩きの評価」の研究テーマで優秀論文賞を受賞しました。写真はこの功績により木更津工業高等専門学校教職員顕彰規則にもとづく表彰を受けたときのもの。



3年生が三菱重工横浜製作所を見学

2011年2月14日、三菱重工原動機事業本部横浜製作所を見学させていただきました。横浜製作所は金沢工場および本牧工場のふたつからなり、今回は金沢工場(横浜市金沢区幸浦)を訪れました。金沢工場では、大型船舶などに使われるディーゼル機関およびボイラーのほか、風力発電設備を製造しています。

なによりスケールの大きさに圧倒されました。加工する機械も加工される部品も学生が日常経験する大きさとは桁違いに大きいのです。学生はふだん実習で旋盤やフライス盤を使って部品を加工していますが、金沢工場に入って加工機械のそばに行くと、自分たちがフィギュアくらいのサイズに縮んで加工機のそばに立っているような錯覚に陥ります。また、授業で勉強する熱力学や材料力学がこのような場所で使われるのだという生々しさを感じることができたと思います。



また、見学終了後は横浜みなとみらい地区で自由時間を取り、食事や買い物を楽しみました。

内藤里穂さんに日本機械学会畠山賞

人格、学業ともに優秀な卒業生に日本機械学会から与えられる畠山賞に、2010年度は内藤里穂さんが選ばれました。



丸岡邦明教授に2010年度材料技術研究協会討論会口頭講演賞

2010年度材料技術研究協会討論会(2010年12月3日-4日、東京理科大学野田キャンパス)における丸岡邦明教授の発表に対し「2010年度材料技術研究協会討論会口頭講演賞」が贈られました。

【丸岡教授談】研究内容にはあまり自信がありませんが、プレゼンテーションスキルが評価していただいたのだと思います。アニメーションなどの視覚効果は伝えたいことをわかりやすくするために使うべきだという持論が認められたようで嬉しいです。iPadとKeynoteのおかげでいただいたようなものという気もしますが(笑)。



バース大学からの便り

在外研究員としてバース大学(英国)に滞在しておられた石出忠輝先生が3/21(月)に帰国されました。これまでに現地から届いた写真やお便りを下記に紹介しています。

2010年12月8日 7回目のお便りが届きました。バース大学に樹氷。→[7回目のお便り](#)



2010年9月29日 6回目のお便りが届きました。→[6回目のお便り\(ミシガン大学写真集\)](#)



2010年9月9日 5回目のお便りが届きました。→[5回目のお便り](#)

2010年7月28日 4回目のお便りが届きました。→[4回目のお便り](#)

2010年7月10日 3回目のお便りが届きました。→[3回目のお便り](#)

2回目のお便りが届きました。→[2回目のお便り](#)



トピックス

- 2011年5月8日(日) 公開講座「背骨と健康」を開催しました。
- 2010年3月31日(水) 2010年度卒業生 進路アップ 『就職実績H13～H22』『進学実績H13～H22』
- 2011年3月18日(金) 内藤里穂さんが「日本機械学会畠山賞」を受賞しました。
- 2011年2月14日(月) 3年生が三菱重工原動機事業本部横浜製作所を見学しました。
- 2010年12月4日(土) 丸岡邦明教授が「2010年度材料技術研究協会討論会口頭講演賞」を受賞しました。
-
- 2010年4月5日(月) 入学式 機械工学科新入生41名(男子40名、女子1名)
- 2010年4月1日 黒田孝春教授が日本機械学会の「技術と社会」部門長に就任しました。
- 2010年3月31日(水) 2009年度卒業生 進路アップ 『就職実績H12～H21』『進学実績H12～H21』
- 2010年3月19日(金) 卒業式
- 2010年3月18日(木) 自動化研究室川田麗斗君が精密工学会「小さなロボットのコンテスト」で特別賞を受賞しました。
- 2010年2月25日(木) 卒業研究発表会2日目
- 2010年2月24日(水) 卒業研究発表会1日目
- 2009年4月17日付けで 専攻科2年生 小松真太郎君が日本機械学会優秀講演賞を受賞しました
- 2009年9月19日(土) 機械工学科 機械工学科 体験入学実施
- 2009年8月28日(金) パソコンでプレート彫刻～オリジナルキーホルダー作り～
- 2009年8月9日(日) 機械工学科 体験入学実施
- 2009年8月8日(土)10:00-16:00 オープンキャンパス 実施
- 2009年6月20日(土) オープンキャンパス
- 2009年4月30日(木) 2008年度卒業生 進路アップ 『就職実績H11～H20』『進学実績H11～H20』
- 2008年11月2-3日 日本機械学会関東学生会企画 メカライフの世界展
- 2008年8月28日(木) ものづくり講座 パソコンでプレート彫刻～オリジナルキーホルダー作り～
- 2008年8月25日(月) ものづくり講座 サンドブラストアートを楽しもう
- 2008年8月9日(土) 5学科合同体験入学
- 2008年8月3日(日) 機械工学科体験入学
- 2008年8月2日(土) 機械工学科体験入学
- 2008年7月26日(土) 5学科合同体験入学
- 2008年7月20日(日) ウェルネスセミナー 背骨と健康
- 2008年4月3日(木) 入学式 機械工学科新入生43名(男子41名、女子2名)
- 2008年4月1日(火) H19年度卒業生 進路アップ 『就職実績H10～H19』『進学実績H10～H19』

本webサイトに関するお問い合わせは [高橋実啓 0438-30-4087](tel:0438-30-4087)

Copyright (C) 2010 Kisarazu National College of Technology. All rights reserved.

ようこそ、アトムのこどもたち

機械工学科

教職員紹介

機械工学科Top

教職員紹介

研究室紹介

学校生活

一日体験入学

関連リンク

木更津高专Top

English

高专の魅力

- (1) 国公立大へ推薦編入学が可能
- (2) 不況下でも高い求人倍率
- (3) 国立なので学区制限なし
- (4) 授業料が安い
- (5) 楽しい体験型授業が充実
- (6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育

→ 詳しくはこちら

機械学会に入りませんか？
機械学会ではたくさんの学生・
中学生が活躍しています。
→ 在校生への案内
→ 中学生への案内
→ 技術者を目指す学生たちへ/
現役技術者インタビュー



板垣 貴喜 清水 牧夫 金網 正司 小林裕一郎 高橋 秀雄 伊藤 裕一 高橋美喜男 藤井 亮
小田 功 丸岡 邦明 石出 忠輝 歸山智治 内田洋彰 湯田雅紀

2019年1月撮影

氏名	職名	校務	主な担当科目	E-mail
石出忠輝	教授	入試委員, 国際交流委員	流体力学Ⅰ・Ⅱ, 流体力学, 数値流体力学, 技術英語Ⅱ, 可視化情報工学, 工学実験(流体)	ishide@m.kisarazu.ac.jp
内田洋彰	教授	留学生支援委員	自動制御, ロボット制御, マイコン制御, 工業力学, システム制御工学, 問題解決技法, 工学実験(自動制御)	uchida@m.kisarazu.ac.jp
小田功	教授	学科主任	計測工学, センサ工学, オプトメカトロニクス工学, 論文作成技法, 設計製図Ⅱ, 工学実験(精密)	oda@m.kisarazu.ac.jp
板垣貴喜	教授	実習工場長	機械力学, トライボロジー, 設計製図, 工学実験(機械力学), 製作実習	itagaki@m.kisarazu.ac.jp
伊藤裕一	准教授	2年担任	熱力学, 情報処理Ⅰ・Ⅱ, 数値計算法, 工業力学, 設計製図Ⅰ, 問題解決技法, 工学実験(熱力学)	itoh@m.kisarazu.ac.jp
歸山智治	准教授	教務主事補	機構学, 論理回路, マイコン制御, 工学実験(自動化)	kaeriyama@m.kisarazu.ac.jp
高橋美喜男	准教授	5年担任	材料力学Ⅰ, 図学製図Ⅰ・Ⅱ, 情報処理Ⅲ, 工学演習, 製作実習Ⅳ, 工学実験(機械要素)	mikio@m.kisarazu.ac.jp
青葉知弥	助教	4年担任, 寮務委員	材料学Ⅰ, Ⅱ, 材料学通論, 工学実験(機械材料)	aoba@m.kisarazu.ac.jp
玉川晴香	技術職員	製図室管理	工学実験(機械材料), 工学実験(自動制御)	tamagawa@m.kisarazu.ac.jp
矢代紋子	技術補佐員		工学実験(流体), 工学実験(熱工学)	yashiro@m.kisarazu.ac.jp
高橋秀雄	嘱託教授		材料力学Ⅱ・Ⅲ, 設計法Ⅰ, 製作実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	takahasi@m.kisarazu.ac.jp

2019年4月1日現在

註: Eメールアドレスはスパムメール対策のため画像化してあります。

素顔の先生たち

ようこそ、アトムのごどもたち

機械工学科

研究室紹介

機械工学科Top

教職員紹介

研究室紹介

学校生活

一日体験入学

関連リンク

木更津高专Top

English

機械要素研究室	高橋秀雄 高橋美喜男	プラスチック歯車の強度・負荷特性・かみあい ベルトとチェーンの負荷特性・騒音 歯車まわりの液体および気体の流れ 撚りコードの力学解析
熱工学研究室	伊藤裕一	燃料噴霧の数値解析 エンジン性能におよぼす代替燃料の影響 立体視環境の構築と熱流体現象の立体可視化
機械材料研究室	青葉知弥	金属組織制御 アルミニウム合金の高強度化 巨大ひずみ加工 回復・再結晶 結晶構造解析
自動化機構研究室	歸山智治	歩行時の腰動揺軌跡 非接触変形量計測システム 小径ドリル加工のモデル化 PICを用いた教育教材 SCAD教育システム マイクロロボット コンタクトプローブ形状と性能
機械力学研究室	板垣貴喜	玉軸受の異常振動 音楽療法におけるリズム測定システム 靱殻焼成粉体を配合したプラスチック歯車の強度と騒音 釣り竿・ゴルフクラブの感度
精密測定研究室	小田 功	実体格子型モアレトポグラフィ法による三次元形状計測システム 格子投影法による三次元形状計測システムの開発 白色干渉法 表面性状の光学的評価法 透明物体における表面欠陥の検出 回折パターンによる工具欠損の非接触測定 圧延ロール表面模様の評価法 レーザ印字ビューワ 光アクチュエータ
流体研究室	石出忠輝	飛行ロボット 翼型まわりの流れ 流れの可視化 抗力軽減
自動制御研究室	内田洋彰	6足歩行ロボットの姿勢制御 フレキシブルアームの力制御 パワーアシストシステムの制御 筋電位センサの信号処理 フレキシブルアームの位置と力制御

高专の魅力

- (1) 国公立大へ推薦編入学が可能
- (2) 不況下でも高い求人倍率
- (3) 国立なので学区制限なし
- (4) 授業料が安い
- (5) 楽しい体験型授業が充実
- (6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育

→ 詳しくはこちら

機械学会に入りませんか？
機械学会ではたくさんの学生・
中学生が活躍しています。

- 在校生への案内
- 中学生への案内
- 技術者を目指す学生たちへ/
現役技術者インタビュー



本webサイトに関するお問い合わせは [高橋英喜](mailto:info@kisarazu.ac.jp) 0438-30-4087
Copyright (C) 2010 Kisarazu National College of Technology. All rights reserved.

ようこそ、アトムのごどもたち

機械工学科

学校生活

[機械工学科Top](#)

[教職員紹介](#)

[研究室紹介](#)

[学校生活](#)

[一日体験入学](#)

[関連リンク](#)

[木更津高专Top](#)

[English](#)

高专の魅力

- (1) 国公立大へ推薦編入学が可能
- (2) 不況下でも高い求人倍率
- (3) 国立なので学区制限なし
- (4) 授業料が安い
- (5) 楽しい体験型授業が充実
- (6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育

[→ 詳しくはこちら](#)

機械学会に入りませんか?
 機械学会ではたくさんの学生・
 中学生が活躍しています。
[→ 在校生への案内](#)
[→ 中学生への案内](#)
[→ 技術者を目指す学生たちへ/
 現役技術者インタビュー](#)

	1年	2年	3年	4年	5年
4月	合宿研修	クラス別研修	球技大会	球技大会	球技大会
5月	体育祭	体育祭	体育祭	体育祭	体育祭
6月	文化デー 保護者懇談会	文化デー 保護者懇談会	文化デー	文化デー ドイツ語国際認定試験 合格証書授与式	文化デー ドイツ語国際認定試験 合格証書授与式
7月	定期試験	定期試験	定期試験	定期試験	製作実習競技会 定期試験
8月	夏季休業	夏季休業	夏季休業	電気工学実験発表会 夏季休業 PASCHプロジェクトによる ドイツ派遣	夏季休業 PASCHプロジェクトによる ドイツ派遣
9月	夏季休業 女子懇談会	夏季休業 女子懇談会	夏季休業 女子懇談会	学外実習報告会 夏季休業 見学旅行 女子懇談会	夏季休業 女子懇談会
10月	寮祭	寮祭	寮祭	寮祭	寮祭
11月	学園祭	学園祭	学園祭	学園祭	学園祭 卒業研究中間発表会
12月	駅伝大会 女子忘年会	駅伝大会 女子忘年会	駅伝大会 女子忘年会	駅伝大会 女子忘年会	駅伝大会 女子忘年会
1月			学習到達度試験	OBによる進路講演会	
2月	定期試験 学年末休業	定期試験 学年末休業	定期試験 一日体験入学 学年末休業	定期試験 学年末休業	定期試験 卒業研究発表会 学年末休業
3月	学年末休業 女子追い出し会	学年末休業 女子追い出し会	学年末休業 スキー合宿 女子追い出し会	学年末休業 女子追い出し会	卒業式 女子追い出し会



本webサイトに関するお問い合わせは [丸岡 邦明](mailto:info@kisarazu.ac.jp) 0438-30-4081 [高橋 美喜男](mailto:mecha@kisarazu.ac.jp) 0438-30-4087

Copyright (C) 2010 Kisarazu National College of Technology. All rights reserved.

ようこそ、アトムのごどもたち

機械工学科

一日体験入学
協賛：日本機械学会 関東支部 千葉ブロック

機械工学科Top

体験入学のご案内はこちら

教職員紹介

研究室紹介

学校生活

一日体験入学

関連リンク

木更津高专Top

English

高专の魅力

- (1) 国公立大へ推薦編入学が可能
- (2) 不況下でも高い求人倍率
- (3) 国立なので学区制限なし
- (4) 授業料が安い
- (5) 楽しい体験型授業が充実
- (6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育

→ 詳しくはこちら

機械学会に入りませんか？
機械学会ではたくさんの学生・
中学生が活躍しています。

→ 在校生への案内

→ 中学生への案内

→ 技術者を目指す学生たちへ/
現役技術者インタビュー

機械工作実験室



スポーツ用具の使用感と慣性モーメント

機械材料実験室



金属をぶつちぎる

自動化機構実験室



ロボットコントロール

機械要素実験室



簡易作成キットによるロボット組立体験

流体実験室



ペットボトルロケットの製作と打ち上げ

内燃機関実験室



クリーンエネルギーの利用

自動制御実験室



機械の安定化

精密測定実験室



光の不思議な世界をのぞいてみよう

ヴァーチャル実験室めぐり





本webサイトに関するお問い合わせは [丸岡 邦明](mailto:info@kisarazu.ac.jp) 0438-30-4081 [高橋 美喜男](mailto:mecha@kisarazu.ac.jp) 0438-30-4087

Copyright (C) 2010 Kisarazu National College of Technology. All rights reserved.

ようこそ、アトムのごどもたち

機械工学科

関連リンク

[機械工学科Top](#)
[教職員紹介](#)
[研究室紹介](#)
[学校生活](#)
[一日体験入学](#)
[関連リンク](#)
[木更津高専Top](#)
[English](#)

高専の魅力

- (1) 国公立大へ推薦編入学が可能
- (2) 不況下でも高い求人倍率
- (3) 国立なので学区制限なし
- (4) 授業料が安い
- (5) 楽しい体験型授業が充実
- (6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育

→ [詳しくはこちら](#)

機械学会に入りませんか?
機械学会ではたくさんの学生・
中学生が活躍しています。

- [在校生への案内](#)
- [中学生への案内](#)
- [技術者をを目指す学生たちへ/
現役技術者インタビュー](#)

在校生向けサービス

学内からのみ利用可能

学内専用機械工学科HomePage
実習工場のホームページ
ネットワーク情報センター
教職員オンライン談話室

学外からも利用可能

[在校生・保護者専用ページ\(学生課\)](#)

公的機関・学会・業界団体

木更津市
木更津市観光協会
君津市
千葉県
文部科学省
国立高専機構
全国高専
高専設置基準
大学評価・学位授与機構
JABEE
日本工学教育協会
放送大学
メディア教育開発センタ
科学技術振興機構
国立情報学研究所
日本機械学会
精密工学会
日本機械設計工業会
千葉県工業技術振興センタ
日本規格協会(JSA)
機械産業記念事業財団(TEPIA)
特許庁(JPO)

その他のお役立ちサイト

学校教育法
科学技術週間
フリー百科事典
サイエンスポータル
Web Japan
現代産業科学館
Webラーニング!
NHKロボコンホームページ
科学工作館
技術教育
技術のおもしろ教材集
電子工作の実験室
NGKサイエンスサイト
理科教育
化学実験
菓
東京ビッグサイト
幕張メッセ
旅行リンク
研究者公募

本webサイトに関するお問い合わせは [丸の内駅前](#) 0438-30-4081 [高橋実業部](#) 0438-30-4087

Copyright (C) 2010 Kisarazu National College of Technology. All rights reserved.

ようこそ、アトムのごどもたち

機械工学科

高専の魅力

[機械工学科Top](#)
[教職員紹介](#)
[研究室紹介](#)
[学校生活](#)
[一日体験入学](#)
[関連リンク](#)
[木更津高専Top](#)
[English](#)

高専の魅力

- (1) 国公立大へ推薦編入学が可能
- (2) 不況下でも高い求人倍率
- (3) 国立なので学区制限なし
- (4) 授業料が安い
- (5) 楽しい体験型授業が充実
- (6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育

→ [詳しくはこちら](#)

機械学会に入りませんか？
機械学会ではたくさんの学生・
中学生が活躍しています。

→ [在校生への案内](#)
→ [中学生への案内](#)
→ [技術者を目指す学生たちへ/
現役技術者インタビュー](#)

- | |
|--------------------------------|
| (1) 国公立大へ推薦編入学が可能 |
| (2) 不況下でも高い求人倍率 |
| (3) 国立なので学区制限なし |
| (4) 授業料が安い |
| (5) 楽しい体験型授業が充実 |
| (6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育 |

(1) 国公立大へ推薦編入学が可能

あまり知られていませんが、ほとんどの国公立大学には3年次編入学の枠があります。高専を卒業すると、この枠を使って国公立大学に編入学する(右図(3))ことが可能です。推薦の編入学もあります。偏差値の高い国公立大学に高校から入ろうとすれば、部活動もそこそこ受験勉強に励まなければなりません。高専なら5年間で部活動、インターンシップ、ロボコンなど多彩な体験をたっぷり積んだ上で国公立大学に無理なく編入学することができます。

さらに編入学先大学の卒業後は、就職においても大学院進学においても1年から入学したか編入学したかは関係なくなります。有名大学卒業を目指す人にとって、こんな魅力的な選択肢はありません。

→ 最近の機械工学科進学先実績

■Q 中学を卒業したばかりの段階で、進路を理系に固定してしまうのは不安です。

■A 図1にはありませんが、3年生で**高等学校卒業程度認定試験**を受けて合格すれば、高校卒業の資格が得られ、文系の大学受験も可能です。このように進路変更する学生さんもおられます。理系教育を受けてから文系にスイッチするのは、普通の高校で3年生になってから文系に決めた人にはない強みになります。

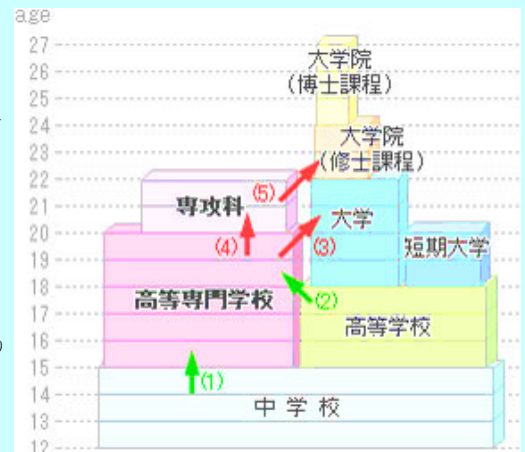


図1 高専の多彩な進路選択肢(高専機構webページより)

(2) 不況下でも高い求人倍率

高専卒業生は産業界から人気が高く、リーマンショックの影響もほとんど受けていません。

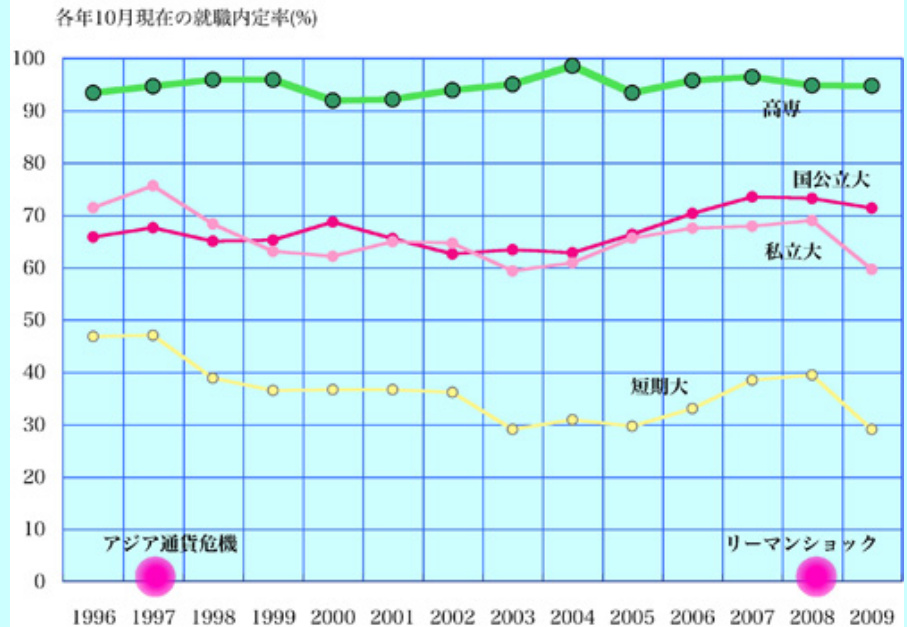


図2 就職内定率の推移(文部科学省・厚生労働省「平成21年度大学等卒業予定者の就職内定状況調査」より)

図2の内定率の分母にはニート、フリーター、公務員浪人が含まれていないので、これらを含めれば大学の内定率は図2よりさらに下がると考えられます。しかし高専の卒業生にニート、フリーターはいません。

高専卒業生がこのように歓迎されるのは、実験実習が充実しており、少人数クラスで専門教育を受けるので、即戦力になるからです。

■Q 今はそうかもしれませんが、来年入学した生徒が就職する6年後には、雇用がさらに悪化して大学卒しか採用されないという恐れはありませんか？

■A 将来を予測するのは難しいですが、雇用がいかに悪化しても大学卒に対する高専卒の優位は変わらないのではないかと考えられます。理由は次のとおりです。

産業界の専門職は、ひとにぎりの経営参画者層と多くの実践的技術者層とに分けられます。ひとにぎりの経営参画者の人材は主に大学から供給され、多数を占める実践的技術者の人材は主に大学および高専から供給されています。経営参画者層を育成する大学の重要性は今後も変わらないでしょうが、ゆとり教育と少子化による学力低下に伴って、実験実習より机上学習に重点を置くカリキュラムや大人数クラスという大学の教育システムでは実践的技術者を育成することが相対的に難しくなりつつあります。そのため大学に対する求人は、偏差値の高い大学に今後集中するようになるのではないかと予想されます。

一方高専はもとも実践的技術者の育成を目的としています。そのため、5年間一貫教育、充実した実験実習、少人数クラスの専門教育、豊富な体験型授業(Problem Based Learning)など、実践的技術者の育成に向けた体制が調っています。高専といえども学力低下の影響は避けられませんが、卒業生の能力を決める要因の寄与率を比べた場合、大学では教育より個人的才能の寄与が比較的大きいのに対し、高専では手厚い教育によって個人的才能を補うことが可能です。したがって高専に対する求人は今後も大学より優位であり続けると考えられます。

→ 最近の機械工学科就職先実績

求人倍率(=求人数合計÷就職希望学生数)

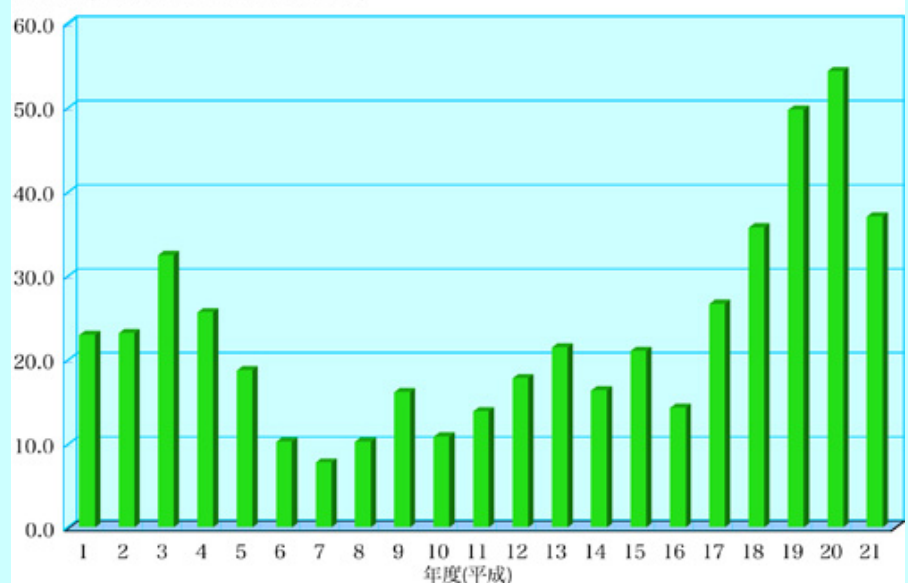


図3 機械工学科に対する求人倍率の推移

図3の求人倍率は計算ミスでも桁の表示ミスでもありません。たとえば、平成21年度卒業の就職希望学生数16名に対し、592名分の求人があったということです。

(3) 国立なので学区制限なし

本校は地理的には第9学区に位置しますが、国立なので学区に関係なく入学できます。千葉県内はもとより、全国どこ出身者でも入学が可能です。2009年4月1日現在、全校学生1,137名のうち21名が県外出身者、15名が外国留学生となっています。遠方の学生のために男子寮(収容定員312名)および女子寮(収容定員40名)が完備しています。

(4) 授業料が安い

【ケーススタディ】 理系大学卒業を目標としたとき

授業料および施設費の年額。入学時納付金、後援会費などは含まず。私立は一例。高校授業料の無償化は織り込まずに計算。

シナリオ1: 私立高校から私立大へ	
私立高校1年	¥420,000
私立高校2年	¥420,000
私立高校3年	¥420,000
理系私立大1年	¥1,350,000
理系私立大2年	¥1,350,000
理系私立大3年	¥1,350,000
理系私立大4年	¥1,350,000
授業料累計	¥6,660,000

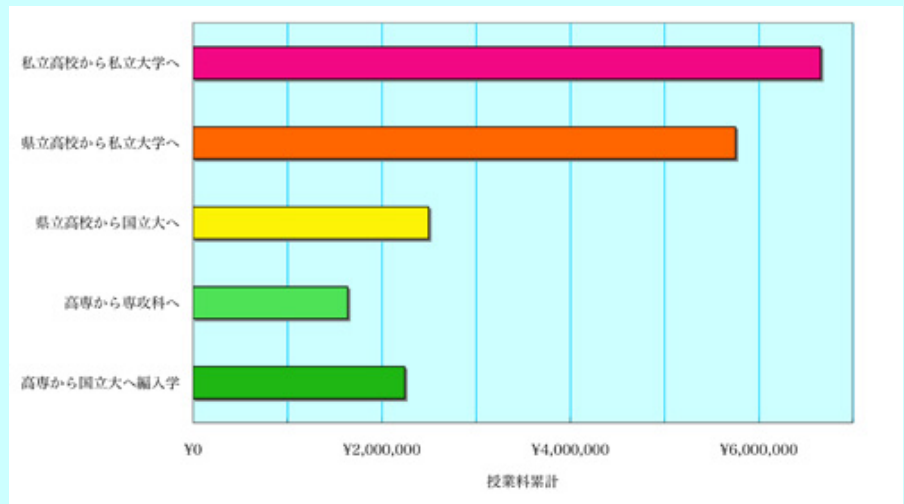
シナリオ2: 県立高校から私立大へ	
県立高校1年	¥118,800
県立高校2年	¥118,800
県立高校3年	¥118,800
理系私立大1年	¥1,350,000
理系私立大2年	¥1,350,000
理系私立大3年	¥1,350,000
理系私立大4年	¥1,350,000
授業料累計	¥5,756,400

シナリオ3: 県立高校から国立大へ	
県立高校1年	¥118,800
県立高校2年	¥118,800
県立高校3年	¥118,800
国立大1年	¥535,800
国立大2年	¥535,800
国立大3年	¥535,800
国立大4年	¥535,800
授業料累計	¥2,499,600

シナリオ4: 高専から専攻科へ	
高専1年	¥234,600
高専2年	¥234,600
高専3年	¥234,600
高専4年	¥234,600
高専5年	¥234,600
高専専攻科1年	¥234,600
高専専攻科2年	¥234,600
授業料累計	¥1,642,200

シナリオ5: 高専から国立大へ編入学	
高専1年	¥234,600
高専2年	¥234,600
高専3年	¥234,600
高専4年	¥234,600
高専5年	¥234,600
国立大3年	¥535,800
国立大4年	¥535,800
授業料累計	¥2,244,600

【註】シナリオ4高専から専攻科へとは：高専における5年間の教育課程を準学士課程といい、これを修了すると準学士という学術称号が認められます。高専にはさらに2年間の専攻科課程があり、これを修了し大学評価学位授与機構の試験に合格すると4年制大学卒と同じ学士という学位が認められます。こうして高専の教育課程だけで学士の資格を得ようというのがこのシナリオです。



(5) 楽しい体験型授業が充実

実験、実習、グループ活動、PBL(Problem Based Learning)など体験型の授業が充実しています。機械工学科の例を次の表に示しますが、他学科も同様です。

学年	科目名	内容
1年	工学実験I	機械工学の実験
	特別活動	学生が計画する総合的な学習

2年	工学実験II	機械工学の実験
	製作実習I	旋盤・溶接・鋳造などの実習
	特別活動	学生が計画する総合的な学習
3年	工学実験III	機械工学の実験
	製作実習II	旋盤・溶接・鋳造などの実習
	一般特別研究	約16テーマから選ぶ総合的な学習
	特別活動	学生が計画する総合的な学習
4年	応用物理実験	物理学の実験
	課題研究	卒業研究の準備
	工学実験IV	機械工学の実験
	製作実習III	旋盤・溶接・鋳造などの実習
	電気工学実験	オリジナル作品を設計・製作・発表
	学外実習	企業で就業体験
	設計製図II	創作課題(ミニコンテスト用ロボット)を設計
5年	工学実験V	機械工学の実験
	製作実習IV	設計製図IIで設計したロボットを製作&コンテスト
	卒業研究	一人ずつ異なるテーマで研究

ロボコンやボランティアなどの活動を単位として認める「特別学修」の制度もあります。

(6) 大学並みの専門科目を高校並みの40人学級で丁寧に教育

大学の授業は大教室で行われ、教員に対して学生数が多いので、一人一人に目が行き届きません。また、学生によって時間割が異なるので、科目が変われば教室も履修する学生の顔ぶれも変わります。そのため、学生同士のつながりが希薄になりがちです。

しかし、本校では学科ごとに高校と同じように約40名のクラスがあり、原則として1年から5年まで、一般科目も専門科目も同じクラスでいっしょに勉強します。科目が異なっても教室は原則として同じです。したがって先生との距離も近いし、わからないところをクラスメート同士で教え合うことも可能です。

本ウェブサイトに関するお問い合わせは [丸の内 0438-30-4081](mailto:info@kisarazu.ac.jp) [高橋 0438-30-4087](mailto:info@kisarazu.ac.jp)

Copyright (C) 2010 Kisarazu National College of Technology. All rights reserved.